

2019年5月23日

各位

会社名 株式会社新生銀行
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
(コード番号 : 8303 東証第一部)

法人向け「+メッセージ」配信サービス「KDDI Message Cast」を活用した マーケティング実証の実施について

当行は、法人のお客さまとエンドユーザーのコミュニケーションを円滑にする+メッセージ(プラスメッセージ)配信サービス「KDDI Message Cast」を活用したマーケティング実証を開始します。

+メッセージは、携帯電話番号だけでメッセージをやりとりできるSMS(ショートメッセージサービス)の機能を進化させたサービスで、KDDI株式会社(以下「KDDI」)、株式会社NTTドコモ、株式会社ソフトバンクの3社が、2018年5月より個人のお客さま向けのサービスとして提供しています。

このたび、当行は、KDDIが提供する「KDDI Message Cast」において、企業アカウントの第1号として+メッセージを活用した新規口座開設のキャンペーンおよび本人認証の実証を行います。この取り組みは、顧客との新たなコミュニケーションチャネルとしての+メッセージの有用性や、デジタルテクノロジーを活用した新たな業務運営の可能性を確認しようとするものです。

本取り組みでは、KDDI のユーザーを対象として、+メッセージから当行のパワーフレックス口座開設の申し出をすることで特典が受けられる新規口座開設キャンペーンを実施するとともに、以下2点のマーケティング実証を行います。

- お客さまとの新たなコミュニケーションツールとしての効果検証
音声通話など従来のチャネルに加えて、+メッセージをお客さまとの新たなコミュニケーションツールとして使用することの効果を確認する。
- 本人認証の確認ツールとしての有効性の検証
住所変更などの諸手続きで必要になる本人認証確認のプロセスにおいて、+メッセージを活用することの有効性を確認する。

これらの実証を通じて業務運営における効果を確認することができれば、将来的にはお客さまの口座関連諸手続きへ+メッセージを本格導入することについても検討します。

新生銀行グループでは、今後も新たな情報テクノロジーを積極的に活用し、お客さまの利便性の向上と付加価値の高いサービスの提供を目指した仕組みづくりを進めていきます。

以上